

大型クラゲ情報

青森県農林水産部水産局水産振興課
 八戸・むつ・鱒ヶ沢水産事務所
 青森地方水産業改良普及所
 (地独)青森県産業技術センター
 水産総合研究所

海域によっては減少するも、依然1,000個以上の入網

(1) 県内の出現状況 (水産振興課・各水産事務所・普及所調べ、12月9日現在)

- ・県内各海域の定置網等への入網状況は下表のとおり。
- ・日本海では、深浦町全域で日によって差はありますが、1,000個を超える入網が続いています。沖合底びき網でもまとまった入網があり、クラゲの多い漁場を避けながら操業しています。
- ・太平洋は北部・南部ともに1,000個を超える入網が続いています。八戸市では、一部刺網等で、網の設置を見合わせています。
- ・津軽海峡東部でもまとまった入網が続いております。
- ・傘の大きさは県内全域で30cmから150cmと幅があります。
- ・海域によっては減少傾向は見られますが、ほとんどの海域で依然として1,000個以上の入網が続いていることから、注意が必要です。

表 大型クラゲの出現状況 (定置網等の1ヶ統あたりの入網数)

日 / 海域	日本海	海峡東部	太平洋北部	太平洋南部
12月3日	1,000以上	79 ~ 639	-	500 ~ 1,000以上
12月4日	300 ~ 700	60	-	-
12月5日	-	163 ~ 695	1,000以上	500 ~ 1,000以上
12月6日	-	-	-	-
12月7日	-	40 ~ 186	1,000以上	500 ~ 1,000以上
12月8日	-	77 ~ 162	500 ~ 1,000以上	-
12月9日	300 ~ 1,000以上	-	-	-



「- (ハイフン)」は時化等により操業なし、又は漁協調査中を表す。

日本海の沖合底びき網：12/3鱒ヶ沢沖360個、12/4鱒ヶ沢沖240個、12/5十三沖120個

(2) 全国の出現状況 (漁業情報サービスセンター (JAFIC) 調べ、12月9日現在)

- ・日本海側では、島根県、若狭湾周辺、秋田県の沿岸部で定置網等に1,000個以上の入網が続いています。
- ・太平洋側では、岩手県で定置網等に1,000個以上の入網が続いています。

(3) 駆除の状況 (青森県、県漁連、青森県定置漁業協会 12月3日現在)

- ・深浦町、むつ市関根浜、東通村等の県内の定置網で引き続き駆除を実施しています。